

【様式1】

令和6年度事務事業評価（事後評価）
（令和5年度実施事業）

(令和5年度実施事業)							課コード	1105	事業番号	02	
事業の概要（Plan・計画）											
部局室名	環境経済部	課所名	経済振興課	担当名	中里	連絡先	4463	事業開始年度	R5	事業終期年度	-
事業名	ものづくり産業育成事業			事業の実施方法	業務委託			事業の分類①	市独自事業		
								事業の分類②	ソフト事業		
根拠法令											
事業内容	地域企業プロモーション事業 …優れた技術・製品・サービスや先進的なビジネスモデルを提供し、また、地域課題や社会課題の解決に取り組む市内企業を「未来への挑戦企業」としてプロモーションを行う。										

事業の実施（Do：実施）										
			令和4年度 決算		令和5年度 当初予算		令和5年度 決算		令和6年度 当初予算	
			人工	人件費	人工	人件費	人工	人件費	人工	人件費
事業費等	人件費	①常勤職員		0	0.4	3,192,000	0.4	3,154,000	0.4	3,192,000
		②会計年度任用職員		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		合計A（①+②）	0.0	0	0.4	3,192,000	0.4	3,154,000	0.4	3,192,000
	事業費内訳	①国・県支出金								
		②市債								
		③その他の財源								
		④一般財源			3,000,000		2,698,300		3,000,000	
		合計B（①～④）	0		3,000,000		2,698,300		3,000,000	
	総事業費合計（A+B）		0		6,192,000		5,852,300		6,192,000	
	事業費が増減した理由									
成果	成果指標	特設サイトへの掲載企業数					R3年度	R4年度	R5年度	達成度
	成果指標の説明	プロモーションのため、本事業で新たに作製した特設サイトへの掲載企業数				目標	-	-	12者	B 目標を80%程度達成した
						実績	-	-	11者	
事業の実績	「未来への挑戦企業」として企業を募集し、11者からの応募があった。また、令和6年3月に特設サイトをオープンし、応募企業が進める取り組みなどについてのプロモーションを行った。									

事業の評価（Check：見直し）				
評価の視点		評価内容の説明		
必要性	社会的なニーズ	公的機関である市が企業プロモーションを行うことで、企業のブランド・価値向上や企業の人材確保につながるが考えられる。	委託化の可能性	あり
	市が実施すべき妥当性		委託可能な範囲	全部を委託済み
	民間との連携		他市事例	なし
有効性	事業目的達成への繋が 事業見直しの必要性 ニーズの傾向	R6.3より特設サイトでの公開を行っており、今後効果検証を行っていく。		
効率性	活動量の成果 将来コストの見込み 受益者負担の適正度	事業開始初年度として、予定していた制度設計から特設サイトの作成など、目的に沿った事業実施が来ている。		
外部評価・包括外部監査の指摘（概要）		-		
上記に対する措置等		-		
事業を実施した上での課題等		特設サイトへの掲載企業数を増やしていくこと、また、特設サイトを幅広く周知していくことが必要。		
総合評価		B（課題が少しあり事業の一部見直しが必要）		
総合評価の説明		特設サイトは女性や若者向けの構成としており、学校への事業周知にも努めている。引き続き、掲載企業数の増加に努め、関係機関と連携しながら事業PRに努めていく。		

今後の方向性（Action:改革改善）		
今後の方向性	見直しの上継続	
次年度の取組内容	20者程の企業を特設サイトへ掲載していく。また、近隣の学校と連携し事業PRを行っていくほか、こしがや産業フェスタにおいても事業PRを行っていく。	
外部有識者の意見を取り入れる意向	なし	